

ずしスポ推だより

- 第14号 -

新会長に相川氏

平成30年度の逗子市スポーツ推進委員の委嘱式と協議会総会が四月十三日(金)に行われ、平成29年度事業・決算報告、平成30年度の会費変更、事業予定・予算が承認されました。また、十年会長を勤めました酒井博氏が退任し、相川時雄氏が第六代会長に選任されました。その他の役員、委員名簿は4面に掲載します。

就任の挨拶

相川 時雄



日頃からお世話になっております。池子地区の相川時雄です。この度、平成30年・31年の2年間スポーツ推進委員協議会会長を務めさせて頂く事になりました。

スポーツ推進委員を代表する立場と致しましては未熟な点が多々あるとは承知しておりますが、皆さまのお力添えを頂き、精一杯務めさせて頂きますので、よろしくお願い申し上げます。

市の助成金等削減の中、一人ひとりが知恵を出し合い、自分たちの力で、スポーツを楽しむまちをつくり上げようではありませんか。

関東スポーツ推進委員会大会

六月九日(金)、十日(土)、栃木県宇都宮市の栃木県総合文化センターで、約1,900人の参加のもと開かれました。

来賓あいさつの後、平成29年度関東スポーツ推進委員協議会表彰があり87名(神奈川県からは24名)が表彰され、私もその一人として表彰を受けました。長年続けてこれたのも、皆様に助けられながら楽しく活動できたからと、感謝申し上げます。

その後、セルジオ越後氏による基調講演が行われ、人との関わりにその媒体としてスポーツの重要性を話されました。

10日の分科会では、颯城の特色を生かしたスポーツの振興のテーマで人口3万人程度の2町1市の発表がありました。それぞれの地域の特徴を生かして町おこしのイベントとして、運動会やマラソン大会、ニュースポーツの大会を推進委員が中心になって計画を立てているとの事でした。(逗子 岩下 晃)

表彰式、基調講演会場



岩下さん
おめでとうございます

第58回全国スポーツ推進委員研究協議会(茨城大会)

十一月九日・十日の二日間、つくば市のつくばカピオアリーナに於いて開催され、全国から5,750名のスポーツ推進委員が参加。逗子からは酒井、山上、岩下、相川、佐藤、松井の各委員が参加しました。一日目の歓迎アトラクションは水戸市立石川小学校マーチングバンド部の演奏でした。創部から54年になる同部は全国大会で金賞を受賞するなどの経歴を持ち、県内外の大会に出場など幅広く活躍しています。

講演では大久保博元氏(前 東北楽天ゴールデンイーグルス監督)の私の野球人生、シンポジウムはスポーツの力で楽しい未来を創るが行われました。

また、酒井が文部科学大臣表彰、山上委員がスポーツ推進委員功労者表彰を受けました。(山の根 酒井博)



酒井前会長(右)、山上委員(左)
受賞おめでとうございます

県スポーツ推進委員研修会

十一月二十三日(祝)、寒川総合体育館で平成29年度神奈川県研修会が開催され、全体で420名、逗子市から4名が参加しました。

主催者側の挨拶で始まり、研修内容として4コートバレーとボッチャの講習及び実技を3グループに分かれ、ローテーションをかけてそれぞれを行いました。

4コートバレーは、コートをネット4枚で十字に区分して行い、それぞれのコートに4名が入り、1回16人で行う。

ソフトバレーのボールを2個を使い、2個がコートに落ちるまで試合は継続する。スパイクは禁止。と、言ったルールです。

ボッチャはボッチャ協会の講師によるルール説明と、実技では3班に分かれ試合形式で実施しました。

4コートバレーはスポーツの祭典等での場を盛り上げるので、検討する余地がある種目だと思います。

また、ボッチャは今年のスポーツの祭典でも行ったように、これからは障がい者施設及び高齢者施設に向いてボッチャをゲーム形式で理解し、広げることが次のステップだと思います。(小坪 高木 彰)



4コートバレーの様子

実技研修会

六月十七日(土)救急救命の実技講習会を実施。当日も、いつ救急出動になるか分からないので、代わりに指導出来る様にと消防隊員の方も一緒に来ていただきました。

今回は、子供の心肺蘇生マネキンも持ってきて頂き、大人に対して行う心臓マッサージとは違う圧力の掛け方の注意点、AEDの電極の付け方などを体験しました。

成人のマネキンに対しては毎年救命講習を受けている推進委員の人達も、子供用に対しては初めてなので、実施希望者が多く、良い体験が出来ました。



子供に対しての圧力のかけ方を体験しました

その後、メインアリーナで、逗子市ラジオ体操サポーター養成講座の講習が行われました。逗子市内の各地で行われているラジオ体操に於いて正しい体の諸動

作を教えられるようにとの事で、腕を振って脚を曲げ伸ばす運動では、かかとの上げ下げが必要で、腕を回す運動ではかかとを上げない等、普段気にせず行っているラジオ体操の細かな点を教わりました。2014年秋の県のスポ推研修会でもラジオ体操の各パートの動作注意点について教わりましたが、半分以上忘れてました。日頃の繰り返し練習が大事ですね。(久木 石渡 眞澄)

体力テスト会

十月九日(祝)逗子市教育委員会主催、逗子市体育協会・逗子市スポーツ推進委員協議会主管による、現在の体力を数値化してみませんか?の、名のもとに体力テスト会が行われました。

今年は神奈川県との協力によるMEBYOキヤラバン(逗子市国保健康課健康係)も同じフロアに並び、参加者はまずこの場所で、血圧測定、血管年齢、骨密度測定や、心の健康度チェックを受けそれぞれの測定場所へと移動していきました。20才〜64才と65才以上とで測定項目が変わり、共通測定は血圧、握力、上体起こし、長座体前屈。64才までは反復横とび、立ち幅跳び、急歩が加わり、65才以上では開眼片足立ち、6分間歩行、10メートル障害物歩行が加わります。参加された一般の方は若男女35名、うみかぜクラブ会員は17名でした。

日頃運動習慣のある方は、今年の測定値に自信を持ち、年齢のわりには良いね」と、満足な笑顔。昨年の数値との差に体力の低下を感じ、もう少し頑張らなくちゃね!と、苦笑い。記録員の私達も参



骨密度の測定は人気で順番待ちの列が出来てました



上体起こしはきついです

加者の元気を沢山頂き、今後の活力の源となる事を確信し、39名のスポーツ推進委員の皆様と共に実りあるテスト会を終える事が出来ました。お疲れ様でした。(久木 鈴木 美枝子)

逗子市民まつり

十月十五日(日)数年前の雨での開催を思い出させる朝からあいにくの雨。段ボール迷路やニュースポーツ(グラウンド・ゴルフなど)は中止となり、クリーン作戦だけの協力となりました。



雨でもウォーターバルーンは実施です。参加者はちょっと少なめでした



雨の中、クリーン作戦に出かけます

スポーツの祭典

十一月十一日(土) 昨年はサブアリーナでの実施が目立たなく終わった三ノスポーツ(カローリング)。その反省から今年はメインアリーナでカローリング・ボッチャ・ブラインドサッカー等を実施。でも、長年5月に行われてきた健康まつり市民運動会が規模を縮小して、このスポーツの祭典に引き継がれた。三運動会が無くなるなど、種目内容の変化が当面続きそうなかで行われた今年の祭典。



ボッチャ 思い通りの所に転がらないです



昨年好評の赤ちゃんレーズは今年も行われ、思い通りに来てくれない赤ちゃんの誘導に苦勞していた、お父さん・お母さん達でした。

オリエンテーリング

「逗子の自然を再発見」

十二月二日(土) 今年も逗子市内の人達が元気に参加してのオリエンテーリング大会を行いました。

とても良い晴天に恵まれ、第一運動公園を出発した15チームは、田越川の鯉や桜山の野鳥(ナガ?)に歓声をあげながら快調にコースを歩いて行きましたが、今年は桜山中央公演に至るルートが難しく、迷ったり引き返すチームが続出。

それでもスポーツ推進委員のメンバー約30名が要所で参加者の安全を見守りながらルートを(言えないので)目で合図したり、難所の山道は一緒に下ったりと温かくサポートした結果、無事に全員が約一時間半の行程を時間通りにゴール。

最後は、今年もスポーツ推進委員 女性陣が愛情込めてつくる恒例の豚汁を皆で美味しくいただきました。



ポイント見つけた～

いつもは公園や校庭を元気に駆け回っている子供達も改めて逗子の身近な自然とちよつとした探検を満喫し、明るい笑顔がはじけた一日になりました。

(新宿 御館 康成)

第65回市内一周駅伝競走大会 小坪2年ぶりに優勝

一月十四日(日) 今年も米横須賀海軍チームがオープン参加して、計46チームで行われました。

地域対抗の部では、昨年小坪チームは首位の桜山チームに僅か4秒差で敗れているので、選手達は皆その雪辱を期していました。レースは1区で小坪チームが首位スタートを切りましたが、2区では新宿チームの松井選手の快走で、1分45秒差をつけられました。続く3区では、全国都道府県対抗駅伝代表の安澤選手が、区間新の快走で再び首位を奪い返すものの、4区では前回優勝の桜山チームがトップに立ち、順位が目まぐるしく入れ替わりました。そして迎えた最後の5区では、桜山チームに53秒差をつけられていました。ここで皆、昨年のように桜山チームがこのまま逃げ切るかと思いましたが、アンカーの松田選手が区間2位の快走で逆転し、見事優勝テープを切りました。

思い起こせば私が監督を引き継いだ9年前は、池子が9連覇中で小坪は6位入賞もできませんでした。それが当時から高生だった選手たちが、今では大学・社会人

選手となつてチームを引っ張り、チーム全体が強化されて優勝・入賞が当たり前となりました。今回も昨年とほとんど同じメンバーで臨みましたが、各選手が皆1年間目標を持って努力・成長し、当日も持てる力を全部出し切った結果だと思えます。

来年の開催はまだ未定ということですが、今年のような熱いレース展開と、各チームの選手たちの成長した姿を、また是非見たいものです。そして何よりも65年間続いた大会の灯を、ここで消してほしくないと思います。

(小坪 飯田 博茂)



優勝した小坪地区の選手・役員の皆さん。おめでとうございます

県スポーツ推進委員会大会

二月四日(日) 横須賀市 横須賀芸術劇場で開催。逗子市からは事務局含め36名が参加。今回は横三ブロックが担当で逗子市から大会運営役員・係員として24名が直接携わりました。

大会は午前中の横須賀軍港巡り・ビーチライフル体験、午後のアトラクションでは逗子開成中・高校和太鼓部による大小の太鼓を中心に力強い演奏と横須賀総合高等学校のダンス部が横須賀オリジナルダンスを披露し、両校共若さを発揮させてくれました。

表彰式では逗子市から4名の委員(松井弘喜・江島博・細川進・黒川正孝)が功労者表彰を受けました。(県では118名)。

基調講演は横須賀の県立保健福祉大学教授の鈴木志保子氏(公認スポーツ栄養士)による



(左から)細川さん、黒川さん、松井さん、江島さん おめでとうございます

スポーツ栄養士の観養学からアスリートへの栄養摂取について、自分の適正量を知り、毎食バランス良く食べない等の講

演でした。

最後に運営に携われました方々へは早朝よりお疲れ様でした。また立派な会場での表彰有難うございました。感謝しています。(桜山 黒川 正孝)

横三ブロック研修会

十月二十八日(土)に横三ブロック研修会が三浦市総合体育館(しおかぜアリーナ)で行われ逗子からは12名が参加しました。

第1部では神奈川県で推進している3033運動普及養成講習会をタオルを使った体操などを交えながら行いました。気軽に1日30分、週3回、3か月続けられる運動をもっと地域に広げていければと思える良い機会になりました。



第2部ではミニバレーボールの実技研修を三浦市のスポーツ推進委員さんの指導で、ゲームを行いました。ビーチボールの

H30、31 年度 逗子市スポーツ推進委員名簿

逗子	野崎 真生	沼間	中出 和代	久木	安藤 知侑(常任)
	反田 由佳理		鈴木 繁昭(常任)		鈴木 美枝子
	江島 博		平井 規之		坐間 裕子
	村田 祐子		福本 藤彦		高田 次郎
	津久井 加代子		山口 勝		松岡 俊一
桜山	岩下 晃(常任)	池子	石黒 孝治	小坪	上坪 靖子
	澤 美咲子		笠原 恵子		宮澤 久美
	下山 安寿美		林 和子		田村 未来
	細川 進		相川 時雄(会長)		飯田 博茂
	愛 敬子		中村 正喜		佐藤 千香(副会長)
	伊東 やちよ	山の根	小南 博明(会計監査)		小野 千恵子
	勝呂 勇樹		清水 勲(新任)(常任)		本屋 啓一
	蒲谷 昇		浅川 尊美		高木 彰(常任)
	高山 啓市(会計監査)		酒井 博		土屋 敏臣
	黒川 正孝(常任)		峯尾 尚子	新宿	神戸 幹雄
沼間	田中 邦江(新任)	久木	高橋 進吾		吉井 浩
	永田 俊治		森山 文子		御館 康成
	児玉 豊子(新任)		山上 和子(会計・常任)		松井 弘喜(副会長)
	深澤 清純		歌田 州吉		竹下 志浩
	高橋 妙子		石渡 眞澄		前田 有希乃(常任)

ような柔らかいボールを使って行いますが、ゲームになると回転レシーブが出たりと白熱した場面もありました。今回は講習会と実技研修とハードなスケジュールでしたがとても有意義な研修会となりました。(小坪 佐藤 千香)

編集後記

昨年度まで長い間続けられてきた逗子市のスポーツ活動も、今年度は大幅に変更される予定です。スポ推広報の在り方も見直す時期かもしれません。ただ、スポーツの大切さとスポーツを愛する気持ちは変わりません。今後も試行錯誤しながら前向きに活動していきましょう!!

(K. K)

広報委員会

石渡眞澄・笠原恵子・峯尾尚子
相川時雄・佐藤千香・松井弘喜

発行／逗子市スポーツ推進委員協議会

事務所／逗子市役所 市民協働部文化スポーツ課
TEL／046-873-1111 (内線 582、583)
発行責任者／相川 時雄